

平成29年度  
おかやま創生総合戦略 効果検証  
(平成28年度実績)

【概要版】

平成29年11月  
岡山県

## 「おかやま創生総合戦略」の効果検証の概要

基本目標と重要業績評価指標（K P I）の進捗状況を適切に把握し、対策の効果を検証した上で、必要な見直しと改善を図ることにより、翌年度の取組に生かしていくP D C Aサイクルを実施する。

### 【対策(4)の検証】

基本目標の進捗状況と政策パッケージの検証結果を踏まえ、原因分析する。

### 【政策パッケージ(15)の検証】

K P I の達成度と推進施策の検証結果を踏まえ、原因分析する。

### 【KPI(40)の進捗状況】

行政評価制度の生き活き指標の考え方に準じ、年度ごとにどれだけ達成できたか、達成率と達成度を算出する。

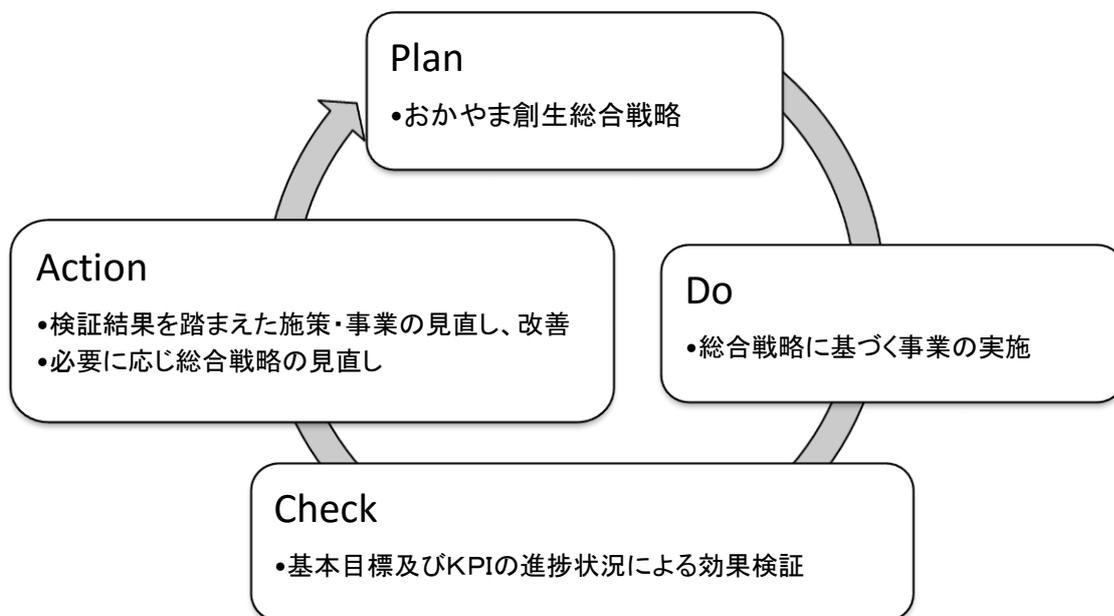
### 【推進施策(90)の検証】

K P I の達成度を踏まえながら、事務事業の成果を基本に検証する。

### 【事務事業(約200)の評価】

行政評価制度における事務事業評価に準じる。総合戦略に掲げる施策の目的を実現する手段として位置づけられる主要な事務事業を選定し、「達成度」と「効率性」の観点から評価する。

## PDCAサイクル



## 【対策1】若い世代の希望をかなえる少子化対策の推進（自然減対策）

### 【基本目標1】若い世代の結婚から子育てまでの希望をかなえる

結婚や妊娠・出産は個人の自由な選択によるものであることを基本としつつ、男女が希望する年齢で結婚し、安心して子どもを産み育てることができるよう、結婚、妊娠、出産、子育てまで切れ目ない支援を進め、若い世代の結婚、妊娠、出産、子育ての希望をかなえることで、出生率を向上させ、本県の主要な人口減少要因である自然減を抑制する。

数値目標	現況値 (H26)	目標値 (H31)	実績値	
			(H27)	(H28)
合計特殊出生率	1.49	1.61	1.54	1.56

＜指標の説明＞県民意識調査のデータに基づき算出した、県民の結婚・子育ての希望が実現した場合、合計特殊出生率は1.72に向上することとなり、この希望出生率を平成37年度までに達成することを目指し、平成31年度の目標を1.61とする。

### 【対策1の検証結果】

少子化対策の各種施策を実施してきたところ、重要業績評価指標（KPI）については、「ももっこカード協賛店舗数」や「産後に助産師等から指導・ケアを十分に受けることができたと感じている者の割合」は概ね順調に進捗した。一方、「おかやま出会い・結婚サポートセンターが関わった成婚数」や「おかやま地域子育て支援拠点数」の進捗は不十分であった。基本目標の「合計特殊出生率」については、「1.56」と目標に向けて順調に増加している。

今後、市町村ごとの合計特殊出生率に影響を与えている地域特性を分析した「岡山県出生率地域格差要因分析業務報告書」などを活用して、課題を「見える化」した上で、地域や職場など社会全体で結婚や子育てなどを応援する気運を醸成するとともに、新たに構築した結婚支援システムによるさらなる取組など、若い世代の出会い、結婚から子育てまでの希望をかなえる環境づくりを強力に進めていく必要がある。

＜参考＞重要業績評価指標（KPI）の進捗（達成）状況

#### パッケージ1-① 次世代育成に向けた意識の醸成

KPI・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況					
			H27	H28	H29	H30	H31	
<b>①男性の育児休業取得率</b> 	現況値	目標値	目標値	6.0	-	-	8.0	-
	4.3	8.0	実績値	1.8	-	-	-	-
	単位	%	達成率(%)	30.0	-	-	-	-
	指標の説明	前年度に配偶者が出産した者のうち、該当年度の9月30日までの間に育児休業を開始した者の率（3年に1度の調査）						
<b>②ももっこカード協賛店舗数</b> 	現況値	目標値	目標値	150	219	219	220	220
	1,972	3,000	実績値	124	245	-	-	-
	単位	店舗	達成率(%)	82.7	111.9	-	-	-
	指標の説明	地域全体で子育て等を支援するため、割引やポイント割増など店舗独自のサービスを提供する協賛店舗数（5年間累計）						
<b>③「おかやま子育て応援宣言企業」登録企業・事業所数</b> 	現況値	目標値	目標値	70	73	16	16	18
	557	750	実績値	68	57	-	-	-
	単位	社	達成率(%)	97.1	78.1	-	-	-
	指標の説明	雇用する従業員の子育てや地域における子育てを応援するために、仕事と子育てが両立できる働きやすい職場環境づくり等に取り組むことを宣言する企業・事業所の数（5年間累計）						

KPI・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況					
			H27	H28	H29	H30	H31	
<b>④いずれ結婚したい人の割合</b> 	現況値	目標値	目標値	-	-	-	-	75.0
	61.4	75.0	実績値	-	-	-	-	-
	単位	%	達成率(%)	-	-	-	-	-
	指標の説明	県内の20～34歳の独身者を対象とした県民意識調査において、いずれ結婚したいと考えている割合（5年に1度の調査）  <参考>結婚サポーターの登録人数  20～34歳までの婚姻率（千人当たり） 						
<b>⑤妊娠と年齢との関係について正しく知っている県民の割合</b> 	現況値	目標値	目標値	-	-	-	-	70.0
	50.2	70.0	実績値	-	-	-	-	-
	単位	%	達成率(%)	-	-	-	-	-
	指標の説明	県内の20～34歳の独身者を対象とした県民意識調査において、妊娠と年齢との関係について、「知っている」と答えた割合（5年に1度の調査）  <参考>妊孕性の知識の普及啓発を行う「未来のパパ&ママを育てる出前講座」受講人数 						

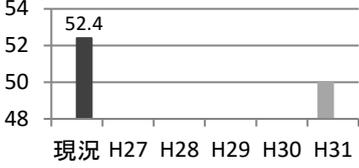
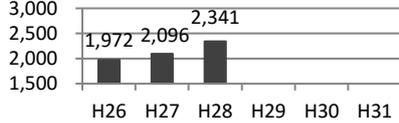
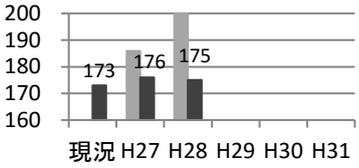
### パッケージ1-② 結婚の希望をかなえる環境づくり

KPI・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況					
			H27	H28	H29	H30	H31	
<b>①おかやま出会い・結婚サポートセンターが関わった成婚数</b> 	現況値	目標値	目標値	30	30	30	30	30
	-	150	実績値	0	11	-	-	-
	単位	組	達成率(%)	-	36.7	-	-	-
	指標の説明	「おかやま出会い・結婚サポートセンター」において養成・登録する結婚サポーターが、支援することによって成婚したカップル数（5年間累計）						

### パッケージ1-③ 妊娠・出産の希望がかなう環境づくり

KPI・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況					
			H27	H28	H29	H30	H31	
<b>①産後に助産師等から指導・ケアを十分に受けることができたと感じている者の割合</b> 	現況値	目標値	目標値	69.9	71.2	72.5	73.7	75.0
	67.4	75.0	実績値	85.4	82.6	-	-	-
	単位	%	達成率(%)	122.2	116.0	-	-	-
	指標の説明	乳幼児健康診査（3・4か月児）の間診において、「産後、退院してからの1か月程度、助産師や保健師等からの指導・ケアは十分受けることができた」と回答した者の割合  <参考>おかやま妊娠・出産サポートセンターに寄せられた相談の件数 						

パッケージ1-④ 子育て支援の充実

KPI・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況					
			H27	H28	H29	H30	H31	
<b>①理想の子ども数より予定の子ども数が少ない理由として「子育てに係る経済的負担が大きいから」と回答した人の割合</b>  	現況値	目標値	目標値	-	-	-	-	50.0
	52.4	50.0	実績値	-	-			
			達成率(%)	-	-			
	単位	%	達成度	-	-			
指標の説明	県内の20～34歳の独身者を対象とした県民意識調査において、理想の子ども数より予定の子ども数が少ない理由として「子育てに係る経済的負担が大きいから」と回答した人の割合（5年に1度の調査）  <参考>もっこカード協賛店舗数 							
<b>②おかやま地域子育て支援拠点数</b>  	現況値	目標値	目標値	13	14	-	-	-
	173	200	実績値	3	-1			
			達成率(%)	23.1	-7.1			
	単位	箇所	達成度	1	1			
指標の説明	子育て中の親子が集まって情報交換や交流ができたり、子育てサークルの支援や育児相談ができる拠点の数（5年間累計）							

## 【対策2】人を呼び込む魅力ある郷土岡山づくりの推進（社会減対策）

### 【基本目標2】人を呼び込む魅力ある郷土岡山をつくる

魅力あるしごとの創出や豊かな生活・教育環境の整備により、より住みやすく魅力ある地域づくりを推進するとともに、温暖な気候や豊かな自然、他地域と比較して低い地震災害発生リスク、広域高速交通の利便性などの本県の魅力や優位性を積極的に発信することで、県内に人を呼び込み、若い世代の県外への流出を防ぎ（出生数の増加にも好影響）、社会増への転換を図る。

数値目標	現況値 (H26)	目標値 (H31)	実績値	
			(H27)	(H28)
社会増減	-382	転入超過	-1,250	-1,973

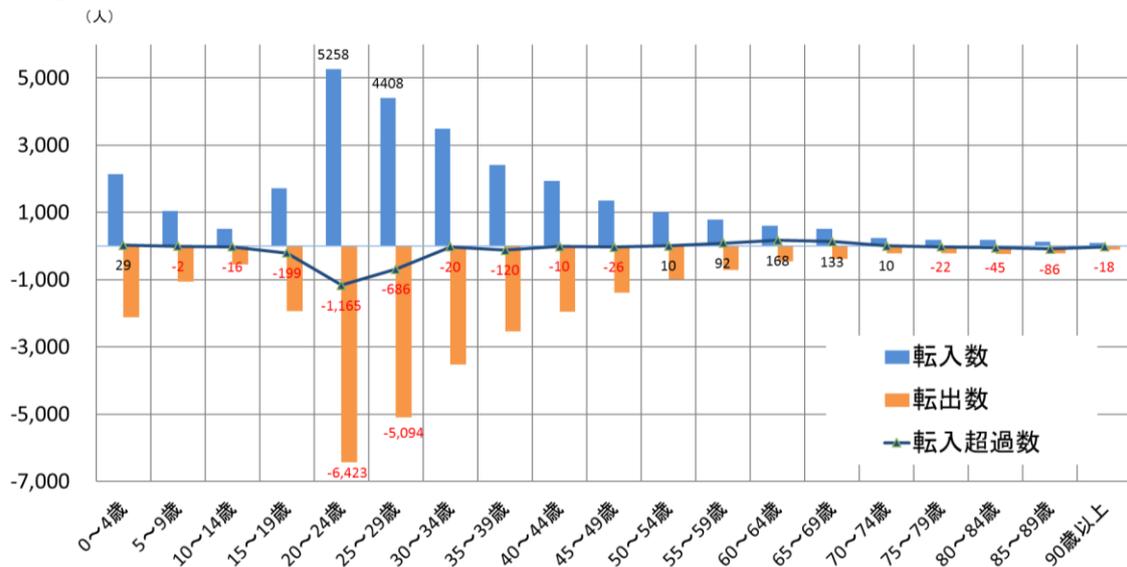
＜指標の説明＞住民基本台帳人口移動報告による、都道府県間の移動数（転入者数－転出者数）

### 【対策2の検証結果】

重要業績評価指標（KPI）については、企業誘致による「雇用創出数」をはじめ、「観光消費額」、「岡山後楽園の入園者数」、移住・定住の促進といった分野で一定の成果が上がっているが、「中山間地域において日常の買い物に不便を感じている集落の割合」、「全国における本県の認知度」、「県民等の本県に対する愛着度」、魅力ある教育環境の整備といった分野は進捗が不十分である。

基本目標である「社会増減」は、1,973人の社会減となり、県外への人口流出に歯止めがかかっておらず厳しい状況であり、本県は移住先として人気が高いが、若年層の多くが就職などで東京圏を中心に3大都市圏へ転出していることが原因の一つと考えられ、若者にとっても魅力ある「しごと」づくりや生活・教育環境の整備、情報発信力の強化をさらに進める必要がある。

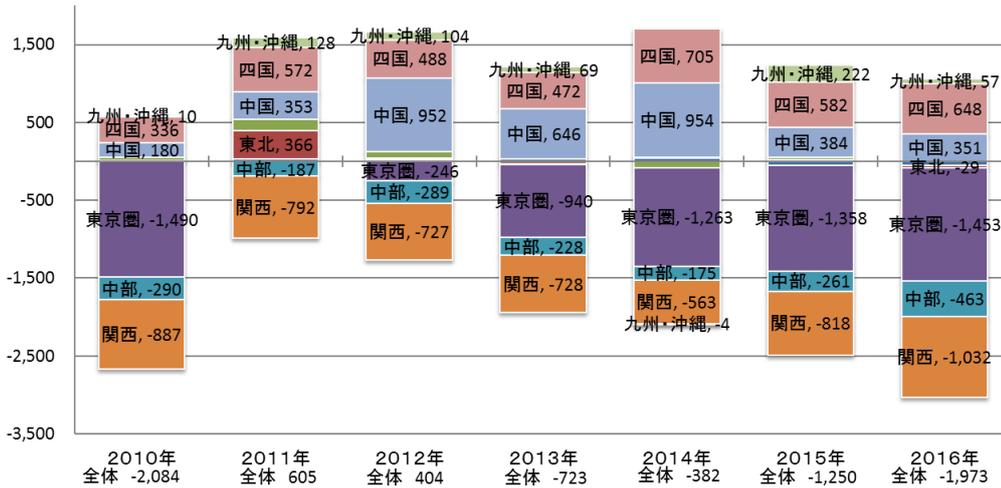
### 【参考統計】岡山県の世代別の転入・転出状況（2016年）



※総務省「住民基本台帳人口移動報告(H27)」より作成

【参考統計】岡山県における地域ブロック別の人口移動状況

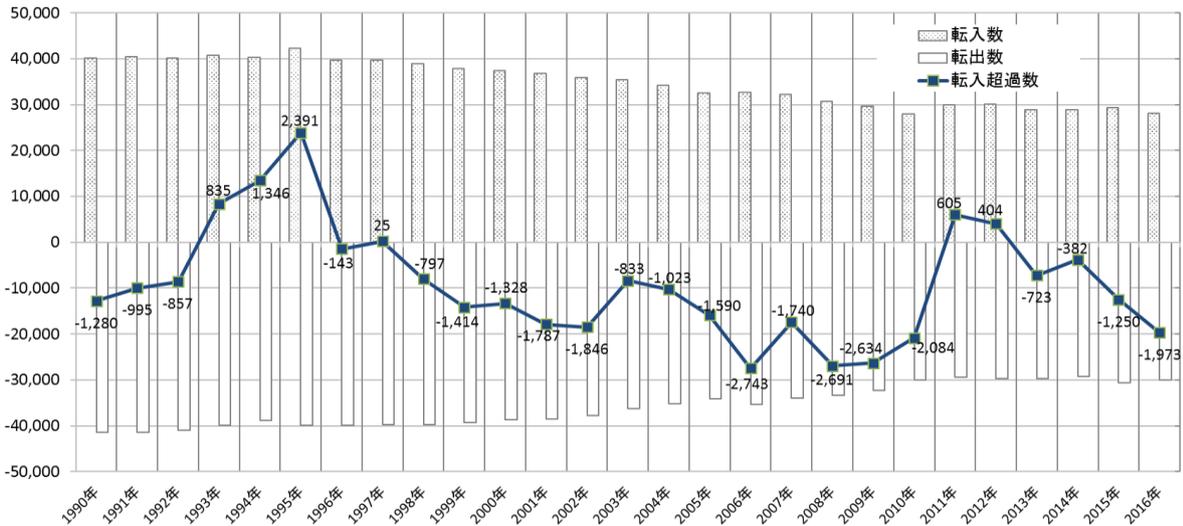
(人)



＜岡山県にとって転出超過となる都道府県＞  
 【2016年】  
 1位 -1,022人 東京都  
 2位 -705人 大阪府  
 3位 -427人 兵庫県  
 4位 -298人 愛知県  
 5位 -216人 千葉県

※総務省「住民基本台帳人口移動報告」より作成

【参考統計】岡山県の転入・転出状況の年次推移



※総務省「住民基本台帳人口移動報告」より作成

<参考>重要業績評価指標（KPI）の進捗（達成）状況

パッケージ2-① 産業振興と雇用創出

KPI・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況					
			H27	H28	H29	H30	H31	
<p>現況 H26 H27 H28 H29 H30 H31</p>	現況値	目標値	目標値	278	281	284	287	290
	275	290	実績値	267	-			
			達成率(%)	-	-			
	単位	事業所	達成度	2	-			
	指標の説明	工業統計調査による、従業員100人以上の製造業事業所数						
<p>H27 H28 H29 H30 H31</p>	現況値	目標値	目標値	400	400	400	400	400
	-	2,000	実績値	613	602			
			達成率(%)	153.3	150.5			
	単位	人	達成度	5	5			
	指標の説明	企業誘致及び拠点化等により創出された雇用者数（5年間累計）						
<p>H27 H28 H29 H30 H31</p>	現況値	目標値	目標値	43.0	44.0	45.0	46.0	47.0
	42.2 (H22~26年平均)	47.0	実績値	42.6	42.1			
			達成率(%)	99.1	95.7			
	単位	%	達成度	3	3			
	指標の説明	岡山労働局調査「新規学校卒業者の就職決定状況」による、3月末時点の県内大学の県内就職率						
<p>現況 H26 H27 H28 H29 H30 H31</p>	現況値	目標値	目標値	1,463	1,470	1,472	1,475	1,485
	1,396	1,485	実績値	1,458	-			
			達成率(%)	-	-			
	単位	億円/年	達成度	3	-			
	指標の説明	農林水産物の産出額 <参考> 東京都中央卸売市場における県産桃、ぶどうの販売金額 (単位: 百万円/年)						
			<p>H26 H27 H28 H29 H30 H31</p>					
<p>H26 H27 H28 H29 H30 H31</p>	現況値	目標値	目標値	1,520	1,600	1,630	1,660	1,700
	1,457 (H24~26年平均)	1,700	実績値	1,581	1,703			
			達成率(%)	104.0	106.4			
	単位	億円/年	達成度	4	4			
	指標の説明	観光入込客の消費の総額						
<p>現況 H27 H28 H29 H30 H31</p>	現況値	目標値	目標値	728,000	750,000	767,000	784,000	800,000
	700,758	800,000	実績値	817,260	881,881			
			達成率(%)	112.3	117.6			
	単位	人/年	達成度	4	4			
	指標の説明	岡山後楽園の入園者数						

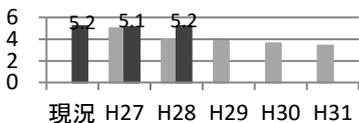
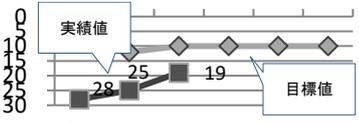
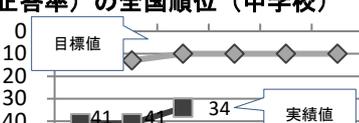
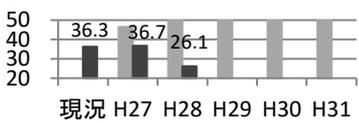
パッケージ2-② 移住・定住の促進

KPI・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況					
			H27	H28	H29	H30	H31	
<b>①「お試し住宅」の整備市町村数</b> <p>現況 H27 H28 H29 H30 H31</p>	現況値	目標値	目標値	3	2	2	2	2
	9	20	実績値	4	5			
			達成率(%)	133.3	250.0			
	単位	市町村	達成度	5	5			
	指標の説明	一定期間、移住体験ができる「お試し住宅」を整備する市町村数（5年間累計）						
<b>②本県への移住者数</b> <p>H27 H28 H29 H30 H31</p>	現況値	目標値	目標値	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
	-	10,000	実績値	1,854	2,773			
			達成率(%)	92.7	138.7			
	単位	人	達成度	3	5			
	指標の説明	市町村の住民票異動窓口の転入者アンケートの結果から、自らの意思により県外から本県に転入した人数（5年間累計）						

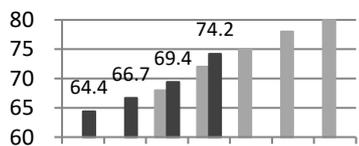
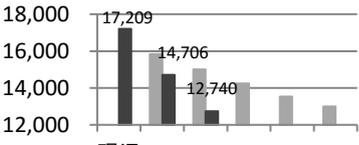
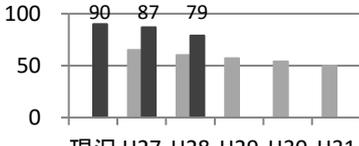
パッケージ2-③ 多様な人材が活躍する社会の実現

KPI・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況					
			H27	H28	H29	H30	H31	
<b>①女性の生産年齢人口に対する常用労働者の割合</b> <p>現況 H27 H28 H29 H30 H31</p>	現況値	目標値	目標値	54.0	55.0	56.0	57.0	58.4
	53.8	58.4	実績値	55.1	55.3			
			達成率(%)	-	-			
	単位	%	達成度	5	4			
	指標の説明	女性のうち、生産年齢人口（15～64歳）に占める常用労働者（期間を定めずに、又は1カ月を超える期間を定めて雇用されている者）の割合						
<b>②健康寿命（男性）</b> <p>現況 H23 H24 H25 H26 H27 H28</p>	現況値	目標値	目標値	-	78.53	-	-	-
	78.21	78.53	実績値	-	78.80			
			達成率(%)	-	-			
	単位	歳	達成度	-	4			
	指標の説明	日常生活が自立している期間の平均（3年に1度の調査） <参考>老人クラブ加入者数 <p>H26 H27 H28 H29 H30 H31</p>						
<b>②健康寿命（女性）</b> <p>現況 H23 H24 H25 H26 H27 H28</p>	現況値	目標値	目標値	-	83.68	-	-	-
	83.43	83.68	実績値	-	83.34			
			達成率(%)	-	-			
	単位	歳	達成度	-	2			
	指標の説明	日常生活が自立している期間の平均（3年に1度の調査）						

パッケージ2-④ 魅力ある教育環境の整備

KPI・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況					
			H27	H28	H29	H30	H31	
<b>①小・中・高等学校における暴力行為の発生割合（児童生徒1千人当たり）</b> 	現況値	目標値	目標値	5.0	4.0	3.8	3.6	3.4
	5.2	3.4	実績値	5.1	5.2			
			達成率(%)	98.0	76.9			
	単位	件	達成度	3	2			
	指標の説明	児童生徒1千人当たりの発生割合						
<b>②全国学力・学習状況調査（平均正答率）の全国順位（小学校）</b> 	現況値	目標値	目標値	12	10	10	10	10
	28	10	実績値	25	19			
			達成率(%)	-	-			
	単位	全国順位	達成度	2	3			
	指標の説明	全国学力・学習状況調査（平均正答率）の全国順位						
<b>②全国学力・学習状況調査（平均正答率）の全国順位（中学校）</b> 	現況値	目標値	目標値	13	10	10	10	10
	41	10	実績値	41	34			
			達成率(%)	-	-			
	単位	位	達成度	2	2			
	指標の説明	全国学力・学習状況調査（平均正答率）の全国順位						
<b>③「今住んでいる地域の行事に参加している」と回答した生徒の割合</b> 	現況値	目標値	目標値	46.5	50.0	50.0	50.0	50.0
	36.3	50.0	実績値	36.7	26.1			
			達成率(%)	78.9	52.2			
	単位	%	達成度	2	2			
	指標の説明	公立中学校1年生を対象とした岡山県学力・学習状況調査結果						

パッケージ2-⑤ 安全・安心な地域づくり

KPI・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況					
			H27	H28	H29	H30	H31	
<b>①自主防災組織率</b> 	現況値	目標値	目標値	68.0	72.0	75.0	78.0	80.0
	64.4	80.0	実績値	69.4	74.2			
			達成率(%)	102.1	103.1			
	単位	%	達成度	4	4			
	指標の説明	住民の隣保協同の精神に基づく自発的な防災組織の組織率						
<b>②刑法犯認知件数</b> 	現況値	目標値	目標値	15,843	15,000	14,250	13,538	13,000
	17,209	13,000	実績値	14,706	12,740			
			達成率(%)	107.7	117.7			
	単位	件/年	達成度	4	4			
	指標の説明	犯罪抑止総合対策を推進し、県内の刑法犯認知件数の減少を目指すもの						
<b>③交通事故死者数</b> 	現況値	目標値	目標値	65	60	57	54	50
	90	50	実績値	87	79			
			達成率(%)	74.7	75.9			
	単位	人/年	達成度	2	2			
	指標の説明	交通安全対策の推進等により、交通事故で亡くなる方の減少を目指すもの						

パッケージ2-⑥ 拠点機能の確保

KPI・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況					
			H27	H28	H29	H30	H31	
<b>①中山間地域において日常の買い物に不便を感じている集落の割合</b> 	現況値	目標値	目標値	28	27	26	26	25
	42	25	実績値	59	67			
	単位	%	達成率(%)	47.5	40.3			
	指標の説明	地域の状況を勘案して実施した抽出調査において、「買い物に不便を感じている」と回答した集落の割合						
			達成度	1	1			

パッケージ2-⑦ 情報発信力の強化

KPI・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況					
			H27	H28	H29	H30	H31	
<b>①全国における本県の認知度(全国順位)</b> 	現況値	目標値	目標値	25	15	15	15	15
	32 (H24～26年平均)	15	実績値	22	31			
	単位	全国順位	達成率(%)	-	-			
	指標の説明	民間シンクタンク調査における全国における本県の認知度の全国順位						
			達成度	5	2			
<b>②県民等の本県に対する愛着度(全国順位)</b> 	現況値	目標値	目標値	28	20	20	20	20
	35 (H24～26年平均)	20	実績値	20	32			
	単位	全国順位	達成率(%)	-	-			
	指標の説明	民間シンクタンク調査における県民の県に対する愛着度の全国順位						
			達成度	5	2			

### 【対策3】地域の持続的発展のための経済力の確保

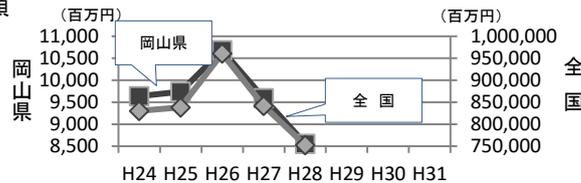
#### 【基本目標3】持続的に発展できる経済力を確保する

技術革新や産業の高付加価値化を促進するとともに、高いスキルを持った産業人材の育成による地域産業の生産性の向上に努め、併せて生産年齢人口の減少に伴う労働力不足を補う潜在的労働力の掘り起こしを進めることにより、地域の経済水準を維持する。

数値目標	現況値 (H26)	目標値 (H31)	実績値	
			(H27)	(H28)
15歳以上の就業率	—	全国の伸び率を上回る	100.4(国) 100.4(岡山県)	101.0(国) 100.4(岡山県)

＜指標の説明＞労働力調査による本県の15歳以上の就業率は全国より低い状況であることから、全国の伸び率を上回ることを目指す。また、参考として、「法人県民税収入額」より、県全体の企業収益の推移から生産性向上の度合いを推測する。

○参考 法人県民税収入額



#### 【対策3の検証結果】

重要業績評価指標（KPI）については、「経営革新に取り組む中小企業数」や「新たに6次産業化や農商工連携に取り組む件数」は順調に進捗しているが、「70歳以上まで働ける企業割合の全国順位」などの達成率が低いところである。基本目標の「15歳以上の就業率」は、全国の伸び率を下回った。

今後、人口減少の進行に伴う労働力不足や経済規模の縮小に対応するため、生産性の向上や高付加価値化を推進するとともに、性別や年齢に関わらず、働く意欲のある人が安心して働き続けることができるよう取組を進める必要がある。

＜参考＞重要業績評価指標（KPI）の進捗（達成）状況

#### パッケージ3-① 生産性向上と高付加価値化の促進

KPI・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況					
			H27	H28	H29	H30	H31	
<b>①経営革新に取り組む中小企業数</b> 	現況値	目標値	目標値	100	100	100	100	100
	—	500	実績値	126	109			
			達成率(%)	126.0	109.0			
	単位	社	達成度	5	4			
指標の説明			中小企業新事業活動促進法等に基づき、新事業を行い経営の向上を図ること等を目的とした計画（経営革新計画など）を策定した中小企業の数（5年間累計）					
<b>②新たに6次産業化や農商工連携に取り組む件数</b> 	現況値	目標値	目標値	10	10	10	10	10
	—	50	実績値	9	11			
			達成率(%)	90.0	110.0			
	単位	件	達成度	3	4			
指標の説明			県内農林漁業者が、生産した農林水産物を製品加工し付加価値を高め流通・販売に取り組む件数及び商工業者との連携により新商品・新サービスの開発等に取り組む件数（5年間累計）					

パッケージ3-② 女性・高齢者の労働参加率の向上

KPI・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況					
			H27	H28	H29	H30	H31	
<b>①県が実施する女性を対象とした就職面接会で就職した女性の人数</b> 	現況値	目標値	目標値	10	10	10	10	10
	-	50	実績値	4	7			
			達成率(%)	40.0	70.0			
	単位	人	達成度	1	2			
	指標の説明	平成27年度から実施する「ふるさと岡山就職支援事業」の実施により、新たに地域の企業等に就職する女性の人数（5年間累計）						
<b>②女性の生産年齢人口に対する常用労働者の割合</b> 	現況値	目標値	目標値	54.0	55.0	56.0	57.0	58.4
	53.8	58.4	実績値	55.1	55.3			
			達成率(%)	-	-			
	単位	%	達成度	5	4			
	指標の説明	女性のうち、生産年齢人口（15～64歳）に占める常用労働者（期間を定めずに、又は1カ月を超える期間を定めて雇用されている者）の割合						
<b>③70歳以上まで働ける企業割合の全国順位</b> 	現況値	目標値	目標値	10	10	10	10	10
	12	10	実績値	14	21			
			達成率(%)	-	-			
	単位	全国順位	達成度	2	1			
	指標の説明	国の調査による民間企業（31人以上規模）における70歳以上まで働ける企業割合の都道府県全国順位						

## 【対策4】地域の持続的発展のための活力の維持

### 【基本目標4】地域の活力を維持する

地域の主体性と創意の下に、地域の資源や人材を生かし、効率的・効果的な社会・経済システムの構築を通じた持続可能な地域づくりを進める。

このため、人口減少下においても、地域の持続的発展を図るため、多様な主体との連携・協働や地域資源の活用、一定の機能・サービスを集積した拠点の確保による地域の活性化や、限られた行政資源を有効活用するための行政運営の効率化や施設・サービスの最適化を図る。

数値目標	現況値 (H26)	目標値 (H31)	実績値	
			(H27)	(H28)
小さな拠点の形成に取り組んでいる市町村の数	—	15	2	6

<指標の説明> 拠点形成計画を策定するなど「小さな拠点」の形成に取り組んでいる市町村数（5年間累計）

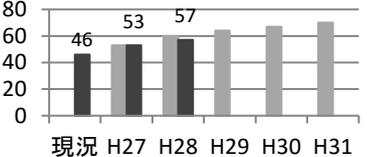
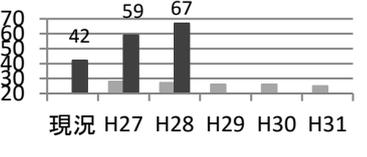
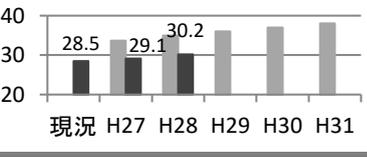
### 【対策4の検証結果】

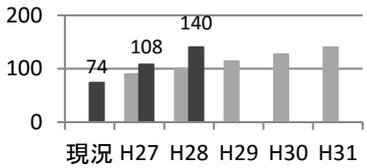
重要業績評価指標（KPI）については、「地域おこし協力隊の人数」は順調に進捗した。一方、「中山間地域において日常の買い物に不便を感じている集落の割合」の達成状況は不十分であった。基本目標である「小さな拠点の形成に取り組んでいる市町村の数」は、新たに4つの市町が取り組み、6市町村と順調に進捗している。

中山間地域等では、人口減少や高齢化の進行は著しく、集落機能を維持するためには、特色ある地域資源を生かし地域価値を向上させ、すべての人が安心して暮らし続けることができる活力ある地域づくりを進める必要があることから、拠点的地域に日常生活に必要なサービス機能を維持・確保する小さな拠点や、複数の集落で支え合う「おかやま元気！集落」などの取組を促進する。

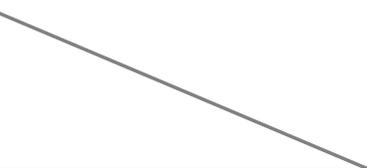
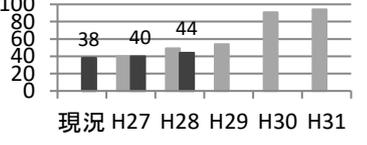
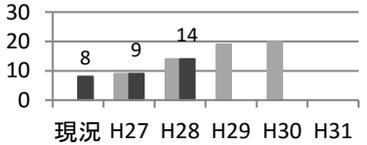
<参考>重要業績評価指標（KPI）の進捗（達成）状況

#### パッケージ4-① 地域社会の活性化

KPI・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況					
			H27	H28	H29	H30	H31	
<b>①おかやま元気！集落の数</b> 	現況値	目標値	目標値	7	7	4	3	3
	46	70	実績値	7	4			
			達成率(%)	100.0	57.1			
	単位	地域	達成度	4	2			
	指標の説明	集落機能の維持・強化に取り組む地域の数（5年間累計）						
<b>②中山間地域において日常の買い物に不便を感じている集落の割合</b> 	現況値	目標値	目標値	28	27	26	26	25
	42	25	実績値	59	67			
			達成率(%)	47.5	40.3			
	単位	%	達成度	1	1			
	指標の説明	地域の状況を勘案して実施した抽出調査において、「買い物に不便を感じている」と回答した集落の割合						
<b>③県民満足度調査「普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている」に満足またはやや満足と回答した者の割合</b> 	現況値	目標値	目標値	33.7	35.0	36.0	37.0	38.0
	28.5	38.0	実績値	29.1	30.2			
			達成率(%)	86.4	86.3			
	単位	%	達成度	3	3			
	指標の説明	県民満足度調査において、「満足」、「やや満足」と答える人の割合						

KPI・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況					
			H27	H28	H29	H30	H31	
	現況値	目標値	目標値	16	10	14	13	13
	74	140	実績値	34	32			
			達成率(%)	212.5	320.0			
	単位	名	達成度	5	5			
	指標の説明	都市部の住民が過疎地などに移住し、地域の活性化を支援する「地域おこし協力隊」の人数（5年間累計）						

パッケージ4-② 行政運営の効率化・最適化と連携の推進

KPI・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況					
			H27	H28	H29	H30	H31	
	現況値	目標値	目標値	-	1	-	-	-
	-	1	実績値	-	1			
			達成率(%)	-	100.0			
	単位		達成度	-	5			
指標の説明	既存の公共施設について、利用状況や県民ニーズの変化を踏まえながら、長期的な視点に立って、財政負担の軽減・平準化と施設の最適配置を目指すための総合管理計画の策定数							
	現況値	目標値	目標値	2	9	5	37	3
	38	94	実績値	2	4			
			達成率(%)	100.0	44.4			
	単位	計画	達成度	4	1			
	指標の説明	県管理農林水産施設で、施設の状況等を勘案して策定する長寿命化計画の策定数（5年間累計）						
	現況値	目標値	目標値	1	5	5	1	-
	8	20	実績値	1	5			
			達成率(%)	100.0	100.0			
	単位	計画	達成度	4	4			
	指標の説明	県管理土木施設で、施設の状況等を勘案して策定する長寿命化計画の策定数（5年間累計）						

## 基本目標の数値目標及び重要業績評価指標（KPI）の類型と評価

類型		評価の考え方	達成度の評価基準
実数又は割合で示す指標		<p>〈計算方法〉 原則 達成率＝実績値／目標値</p>	<p>5：達成率が120%以上 4：達成率が100%以上120%未満 3：達成率が80%以上100%未満 2：達成率が50%以上80%未満 1：達成率が50%未満</p> <p>〈達成率が上限100%の場合〉 5：達成率が100% 4：達成率が90%以上100%未満 3：達成率が70%以上90%未満 2：達成率が50%以上70%未満 1：達成率が50%未満</p>
全国順位で示す指標	現況値が15位以上	<p>現状維持及び目標値達成の困難度が高いことから、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目標を達成した場合 5</li> <li>・ 現状を維持した場合 3</li> </ul> <p>として評価する。</p>	<p>5：目標値以上 4：目標値と現況値の中間値以上 3：現況値以上 2：(現況値+2)位以上 1：(現況値+2)位より下位</p>
	現況値が16位以下	<p>効果的な取組により、現状の改善と目標の達成が求められるものであるから、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目標より上位となった場合 5</li> <li>・ 目標を達成した場合 4</li> <li>・ 現状を維持した場合 2</li> </ul> <p>として評価する。</p>	<p>5：目標値より上位 4：目標値 3：目標値と現況値の中間値以上 2：現況値以上 1：現況値より下位</p>
現況値に対する最終目標値の増減割合が極めて小さい場合  (最終目標値／現況値が0.9以上1.1以下)		<p>現況維持に意義が認められることから、「現状を維持した場合」を3として評価する。</p>	<p>5：目標値に「目標値と現況値の差」を加えた値以上 4：目標値以上 3：現況値以上 2：現況値から「最終目標値と現況値の差」を減じた値以上 1：現況値から「最終目標値と現況値の差」を減じた値未満</p>